

裏磐梯 エコツーリズムカレッジ! Urabandai Ecotourism College 2006



学ぼう 伝えよう 守ろう 裏磐梯

「裏磐梯の自然を子どもたちに残していきたいと思うようになりました。」(パークボランティアの方より)

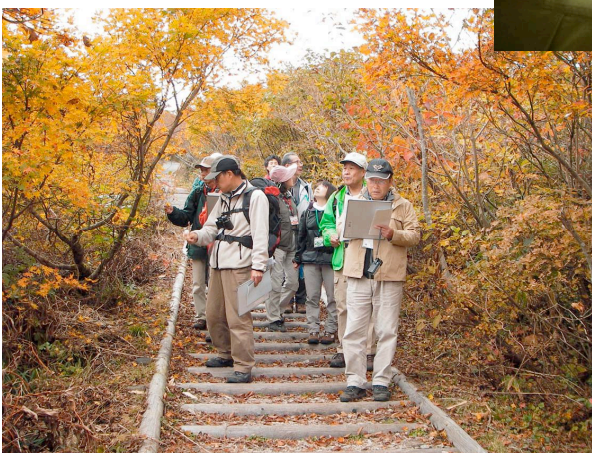
「裏磐梯の住民として地域の活性化に少しでも力添えできるよう、学んだことを活かしていきたい」(自営業の方より)



「裏磐梯の魅力を以前よりも自信を持って、自分の言葉で伝えられるようになった」
(宿の方より)

「もっと裏磐梯について知りたいと思った」(観光施設の方より)

コメントは2005年度受講生より



●主催 裏磐梯エコツーリズム推進協議会

(北塩原村・環境省・福島県・北塩原村商工会・裏磐梯観光協会・裏磐梯ビジターセンター・NPO 法人日本エコツーリズム協会)

●協力 休暇村裏磐梯、磐梯山噴火記念館、磐梯町教育委員会(磐梯山慧日寺資料館)、磐梯山温泉ホテル

●このカレッジは、福島県ツーリズムガイド認定制度【地域別・分野別研修】に認定されています。

裏磐梯エコツアーリズムカレッジ 2006 年度カリキュラム表

2006. 5. 22

学期	No.	月	日	時間	講義名	講師	分類	場所	定員	申込締切	受講料	
夏学期	1	6月	19 (月)	10:00~15:00 (昼休憩有)	磐梯山の噴火をふりかえる 〜泥流実験と銅沼へのハイク	佐藤公 (磐梯山噴火記念館副館長)	裏磐梯学	休暇村多目的 ホール	25	6/15	500	
	※		20 (火)	13:30~15:30	第1回特別講義 裏磐梯をいける 〜華道嵯峨御流景色いけワークショップ	辻井ミカ (嵯峨御流華道芸術学院副学院長)	特別講義	自然環境活用 センター		なし	無料	
	2		26 (月)	7:00~10:30	裏磐梯の野鳥 〜早朝バードウォッチングと野鳥おもしろ話	鈴木弘之、長渡真弓 (福島県小鳥の森)	裏磐梯学	休暇村多目的 ホール	40	6/19	500	
	3			13:00~15:00	お客様に満足頂ける観光地を目指して 〜接客マナーの理解と実践	派遣講師 (JALアカデミー株式会社)	育成学	裏磐梯高原 ホテル会議室	70	なし	無料	
	4		27 (火)	10:00~14:30 (昼休憩有)	磐梯山信仰と慧日寺 〜会津仏教文化発祥の地「慧日寺」とは	白岩賢一郎 (磐梯山慧日寺資料館学芸員)	裏磐梯学	磐梯山慧日寺 資料館	40	6/20	500 (入場料 込み)	
	5	7月	5 (水)	10:00~15:00 (昼休憩有)	川底の生き物から裏磐梯のおぶ(水)をみる 〜川底に生息している生き物ウォッチング	星一彰 (福島県自然保護協会会長)	裏磐梯学	休暇村キャン プセンター	40	6/28	無料	
	6		6 (木)	13:00~17:00	身近な所からエコのとりにくみ 外来生物とは・帰化植物とは (オオハンゴン ソウの除去活動)	山田恒人 (裏磐梯パークボランテ ィア五色沼の会長) 齋藤祐介 (裏磐梯自然保護官)	保全学	休暇村キャン プセンター	40	6/29	500	
※		16 (日)	13:00~17:00	第2回特別講義 平成18年度井上靖研究会 〜小説「小磐梯」のゆくえ (研究会開催行事有り)	田村嘉勝 (奥羽大学文学部教授)	特別講義	休暇村多目的 ホール		なし	無料		
秋		9月	7 (木)	10:00~15:00 (昼休憩有)	裏磐梯の植物の特徴って何? 〜松原湖の水生植物を見てみよう	黒沢高秀 (福島大学助教授)	裏磐梯学	詳細は未定です。 7月中旬にご案内致 します。				
			15 (金)	10:00~12:00	北と南で違う磐梯山の植物 〜裏磐梯と猪苗代の植物の違いとは	五十嵐牧子 (いなわしろ伝保人会)	裏磐梯学					
				13:00~15:00	身近な生き物調査の方法とプログラム作り 生き物たちの人生を紹介しファンを作る方法	今野万里子 (ピッキオ)	保全学					
		10月	20 (金)	11:00~16:00 (昼休憩有)	紅葉の五色沼でおこる人による利用の影響と は? (五色沼自然探勝路)	裏磐梯自然保護官	保全学					
			11月	30 (木)	10:00~12:00	ロードキル (野生動物の交通事故) 問題から 学ぶ、野生動物と人が共生する未来について	池田睦宏 (野生動物鑑識課/もくも く自然塾)		保全学			
					13:00~15:00	裏磐梯らしい景観って何?景観に配慮する とは?	下村彰男 (東京大学大学院教授)		育成学			
		12月	1 (金)	13:00~17:00	プログラム立案学 〜オリジナル企画をつくってみよう	桑田慎也 (ピッキオ)	育成学					
	未定		1日	親子でつくろう、現代版郷土の料理	未定	裏磐梯学						
	2月 (予定)		午後	修了式〜修了証の授与と報告会	未定							
冬学期	合宿型カレッジ (裏磐梯に泊まって講師や受講生、地域の方との交流を深めませんか。宿泊は必須ではないので、近隣の方は通いで参加可です。)											
冬学期	□ 1泊2日 □	11月	16 (木)	午前	エコツアーリズム論	広瀬敏通 (ホールアース自然学校代表)	育成学	詳細は未定です。 7月中旬にご案内致 します。 合宿型に関しては 1コマごとの申込 は受付ません。2 日間通してお申し 込み下さい。				
				午後	環磐梯山の自然を学ぶ	未定	育成学					
				夜	環境保全の考え方と仕組み	環境省裏磐梯自然保護官事務所	育成学					
	17 (金)	午前	エコツアーガイドの役割	広瀬敏通 (ホールアース自然学校代表)	育成学							
		午前	伝える技術 I	小林毅 (岐阜県立森林文化アカデ ミー教授)	育成学							
		午後	伝える技術 II (実習)	小林毅 (岐阜県立森林文化アカデ ミー教授)	育成学							
□ 1泊2日 □	1月	24 (水)	13:00~17:00	和かんじきを作って歩いてみよう (作る) 〜達人と一緒に作る和かんじき	未定	裏磐梯学						
			20:00~	交流会 (参加者と地域の人達との交流会)								
		25 (木)	9:00~12:00	和かんじきを作って歩いてみよう (歩く) 〜ガイドと一緒に歩く	第一期修了生有志	裏磐梯学						
地域講座												
2005年度カレッジの修了生や各集落が中心となって、地域の宝探しを行い、地域プログラムの開発を進め、モニターツアーを実施する。												

※：特別講義ですので、取得単位とはなりません。

■講師陣：講師は、裏磐梯研究者・達人ネットワークにご登録いただいている地域内外の専門家です。

カレッジ受講に際して

①カレッジの目的

「学ぼう・伝えよう・守ろう裏磐梯」を合い言葉に、裏磐梯のよさを地域に住む皆さんがよく知り、おもてなし力をみがき、守る方法を学ぶことによって、裏磐梯や磐梯山周辺を輝かせていくための基礎を築くことです。この目的に沿って、裏磐梯学・育成学・保全学の3つの講座を開講します。

②受講するには

受講資格 裏磐梯を愛する人、裏磐梯で活躍する人なら誰でも受講することができます。

受講の方法

★好きな講座を選ぶことができます。

★但し「カレッジ修了証」の取得を希望する方や、福島県ツーリズムガイドの受験をめざす方は、所定のコマ数を受講する必要があります（「2 修了生をめざすなら」を参照）。

1 達人をめざすなら・・・

何でもござれの裏磐梯エコツーリズムの達人をめざす。

- ⇨裏磐梯学、育成学、保全学の3つの講座をすべて受講
- ⇨「カレッジ修了証※」+「カレッジ皆勤賞」をGET!

2 修了生をめざすなら・・・

福島県ツーリズムガイド認定試験の受験資格の一部としても使える、裏磐梯エコツーリズムカレッジの修了証の取得をめざす。

- ⇨3つの講座から最低1コマ以上を受講し合計12コマ以上を受講
- ⇨「カレッジ修了証※」をGET!

※福島県ツーリズムガイドの受験に必要な、「地域別・分野別研修」の修了証として使うことができます。

3 お好みで・・・

★一步深い裏磐梯を知りたい

⇨裏磐梯学

★ガイドの基礎やおもてなし技術を身につけたい⇨育成学

★保全やモニタリングの手法を身につけたい⇨保全学

★裏磐梯の魅力をより上手に自分の言葉で伝えたい⇨裏磐梯学+育成学

★裏磐梯の環境の守り手になりたい⇨裏磐梯学+保全学

③お申し込み方法

原則として、事前申し込みが必要です。別紙の受講申込書にご記入の上、6月1日から各講義の締めきり日までに北塩原村観光政策課にお申し込みください。未定の講義に関しては8月にご案内致しますので、それ以降にお申し込みください。ご不明の点は事務局にお問い合わせください。

④受講料・会場

講義によって受講料・会場が異なります。カリキュラム表でご確認ください。

- 受講料には、資料代、入館料、保険代等の実費が含まれます。
- 個人の飲食代、宿泊代などは含まれていません。
- 受講料は初回受講時に、お支払いください。

⑤受講者証

初回受講時に2006年度カレッジ「受講者証」をお渡しします。出席時に毎回ご持参ください。

⑥カレッジ修了証の授与

- 「裏磐梯学」「育成学」「保全学」の各講座から1コマ以上受講し、合計で12コマ以上受講した方に、裏磐梯エコツーリズム推進協議会発行「カレッジ修了証」(※)を授与いたします。修了式にてお渡し致します。
- 2005年度カレッジの「受講証」の取得コマは2年間有効です。2005年度のカレッジで修了に満たなかった方は、2006年度に不足分を取得することで、2006年度カレッジの修了となります。
- カレッジの全講座に出席した方には、上記修了証と一緒に「カレッジ皆勤賞」を差し上げます。

※「福島県ツーリズムガイド」認定試験を受験する方は、「カレッジ修了証」を取得すれば、受験資格の一つである「地域別・分野別研修の修了」として認められます。



今年も！

「裏磐梯学 地域講座」を開講します。

地区の宝を掘り起こし、磨いて伝えていく活動に参加し学びませんか？

昨年度は**桧原集落**で開講し、講座の成果として「**桧原探検隊**」が結成されました。桧原では、①エコツアーフェスタでの体験プログラムの提供、②暦づくり、③カレッジでの「郷土の料理」の開講等を実施しました。

今年度も、このような活動をしたい地区を対象に開講します。進行スケジュールは、講座の開講を希望する地区との相談で決め、随時告知を行いません。どうぞ積極的にご参加下さい。

目的

- 宝を語り継ぐ機会を作り、地域ごとの宝の記憶やエピソードを掘り起こす
- 宝を磨いてモニターツアーを実施する or マップや暦を作る
- 講座を開講した地区の地域興しを促進する

進め方

Step1 希望する地区に『出前講義』を実施します(概ね7～9月の間)

関心をお持ちの地区に、推進協議会からスタッフが出向き、主旨や進め方を説明します。

宝探しを希望する地区がありましたら、区長さんを通じて事務局にご連絡下さい。

→ 0241-32-2511(観光政策課)

Step2 宝さがしをしましょう(9月～)

①「この人が宝だ！」

地区の宝を今に伝える名人・達人にお話を聞き、記録を起こします。

②「宝のかたち」作り 次のどれかを作ります。

A 案地図：地区の宝を図面に落としましょう。ツアーに使う地区マップの土台です。

B 案暦：地区の一年の移り変わりを暦にします。

C 案おみやげ：地区の特徴を伝えるお土産を作ります。

③「宝体験プログラム」づくり

調べた宝をもとに、地区の体験プログラムを作ります。

Step3 宝を磨きましよう<モニターツアー>(適宜)

宝をいろいろに組み合わせ、地域の魅力を発信する交流プログラムを作成する。交流プログラムの対象は、来訪者に限らず、地域の人を改めて地域の宝を見直す機会となるようなプログラムづくりを行います。プログラムへの参加者(受講生等)を募り、モニターツアーを実施します。

Step4 反省会と展望会を開こう

モニターツアー終了後に、反省会と展望会を開き、成果をどう活用するかを話し合います。

裏磐梯エコツアーリズムカレッジについてのお問い合わせは

裏磐梯エコツアーリズム推進協議会

事務局：北塩原村観光政策課 福島県耶麻郡北塩原村剣ヶ峯 1093

TEL：0241-32-2511 FAX：0241-32-3152

e-mail：kankou01@vill.kitashiobara.fukushima.jp

URL：<http://www.vill.kitashiobara.fukushima.jp/kankou/>